

2022年2月25日

各位

名古屋市中区栄三丁目 33 番 13 号
株式会社 中京銀行

「サステナビリティボンド」への投資について



中京銀行（頭取 小林 秀夫）は、資産運用を通じた社会貢献への取組みとして、独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構が発行するサステナビリティボンド（10年債・発行額100億円、以下本債券）のうち2億円を投資いたしましたので、お知らせします。

サステナビリティボンドとは、企業や地方自治体等が、調達資金の用途を①環境改善効果があるもの（グリーン性）および②社会的課題の解決に資するもの（ソーシャル性）に限定して発行する債券です。

本債券の発行により調達した資金は、鉄道建設プロジェクトや船舶共有建造プロジェクトに充当され、国連が提唱するSDGsの達成に貢献するものです。

当行は、「中京銀行SDGs宣言」を制定しており、今後も金融を通じて持続可能な社会の実現と当行の企業価値向上に努めてまいります。

記

＜投資したサステナビリティボンドの概要＞

銘柄	第153回鉄道建設・運輸施設整備支援機構債券
年限	10年
発行額	100億円
投資額	2億円
発行日	2022年2月25日
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・国際的な第三者評価機関であるDNV（※1）からの「サステナビリティファイナンス」の検証を受けております。 ・環境改善効果については、厳格な国際基準を設けるCBI（※2）からのプログラム認証（一度の認証で継続的な債券発行が可能となる制度）を取得しております。

（※1）DNVとは
生命・財産、環境の保護を企業理念に掲げて、1864年に設立されたノルウェー・オスロに本部を置く第三者評価機関。

（※2）CBIとは
Climate Bonds Initiativeの略で、低炭素経済に向けた大規模投資を促進する国際NGO。

以上